2018年度（平成30年度）

Annual Report

Wellness Network

公益財団法人山口県予防保健協会

目　次

協会について

概要 ---- 1
事業の目的 ---- 1
沿革 ---- 1
組織図(2019 年度) ---- 2
役員名簿(2019 年度) ---- 3
評議員名簿(2019 年度) ---- 4
社会的責任の基本方針 ---- 5
行動基準 ---- 6
個人情報保護方針 ---- 7
事業報告 ---- 8

１．普及啓発事業 ---- 9

２．検診事業

2-1. 学校保健事業（胸部検診・血液検査・心電図検査） ---- 15

2-2. 地域保健事業

胃がん検診 ---- 16
子宮頸がん検診 ---- 17
肺がん検診 ---- 18
　胸部Ｘ線
　喀痰検査
乳がん検診 ---- 20
　視触診とマンモグラフィー
大腸がん検診 ---- 21
特定健診 ---- 22
前立腺がん検診 ---- 24
骨粗鬆症検診 ---- 25

2-3. 職域保健事業

胃がん検診 ---- 26
子宮頸がん検診 ---- 27
肺がん検診 ---- 28
　胸部Ｘ線
　喀痰検査

乳がん検診 ---- 30
視触診とマンモグラフィー
視触診と乳房超音波
マンモグラフィーのみ
乳房超音波のみ
マンモグラフィーと乳房超音波
大腸がん検診 ---- 33
特定健診 ---- 34
腹部超音波検診 ---- 36
前立腺がん検診 ---- 37
骨粗鬆症検診 ---- 38
特殊健診 ---- 39
労災二次健診 ---- 40
血液検査 ---- 41
心電図検査 ---- 45
身体計測・血圧 ---- 46
尿一般・尿糖 ---- 47
聴力・診察 ---- 48
胸部（間接・直接） ---- 49
眼底 ---- 50

2-4.検体検査
代謝異常 ---- 51

2-5.特定保健指導 ---- 55

協会について

概要

名称　　公益財団法人　山口県予防保健協会

設立　　1986 年 3 月

所在地　　山口県山口市吉敷下東三丁目 1 番 1 号

代表者　　理事長　河村康明（山口県医師会　会長）

事業の目的

この法人は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的としています。

沿革

●1974 年 5 月
公衆衛生、労働衛生の向上及び社会福祉の発展に寄与することを目的とする公益法人として「財団法人山口県予防衛生協会」を設立。

●1975 年 4 月
名称を「財団法人山口県予防衛生医学協会」に改称。

●1986 年 3 月
「財団法人　山口県予防衛生医学協会」と「財団法人結核予防会山口県支部」が統合し、「財団法人山口県予防保健協会」を設立。（「財団法人結核予防会山口県支部」を兼ねる）

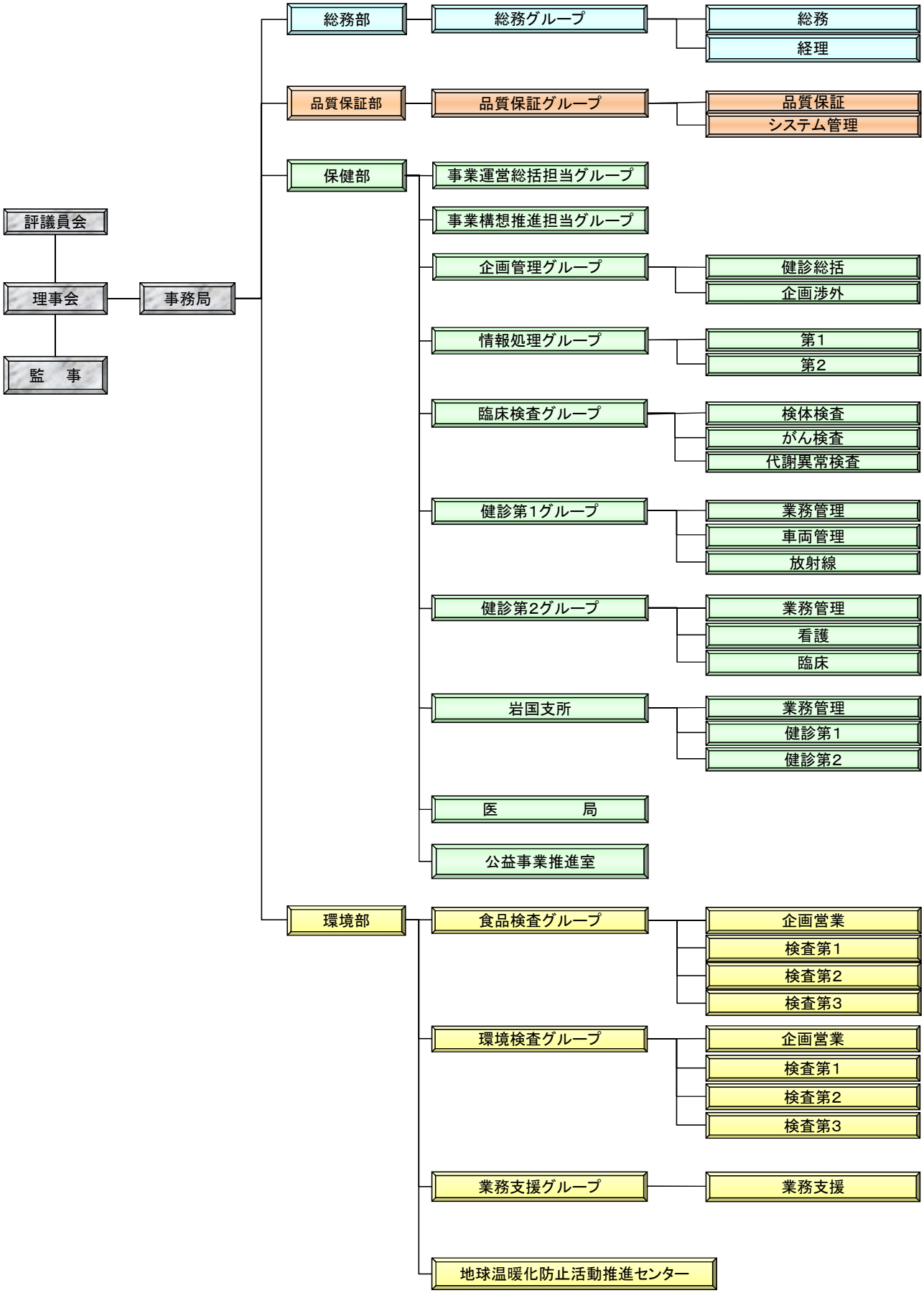
●1996 年 4 月
「財団法人　山口県対がん協会」と合併。（「財団法人日本対がん協会山口県支部」を兼ねる）

●2013 年 4 月
「公益財団法人山口県予防保健協会」となる。

●2019 年 4 月
「公益財団法人予防医学事業中央会山口県支部」となる。

2019年度　公益財団法人山口県予防保健協会組織図

2019/4/1



2019年度役員名簿

2019年 6月20日現在

	常勤・非常勤	氏　　名	推　薦　母　体 所　属
理事長	非常勤	カワムラ　ヤスアキ 河村　康明	山口県医師会 河村循環器神経内科　院長
副理事長	非常勤	ナカノ　メグミ 中野　恵	山口県 健康福祉部長
副理事長	非常勤	マツモト　ツネオ 松本　常男	山口県予防保健協会 山口宇部医療センター　名誉院長
専務理事	常勤	ワカバヤシ　ヨシノリ 若林　芳典	山口県予防保健協会 山口県予防保健協会　専務理事
理事	非常勤	イデ　ヒロシ 井手　宏	山口県産業医会 三井化学(株)岩国大竹 健康管理室長
理事	非常勤	クボタ　キミコ 久保田　后子	山口県市長会 宇部市長
理事	非常勤	コウトク　シンヤ 神徳　眞也	山口県病院協会 三田尻病院　理事長
理事	非常勤	シイキ　タクミ 椎木　巧	山口県町村会 周防大島町長
理事	非常勤	ナカムラ　ヒロシ 中村　洋	山口県医師会 済生会湯田温泉病院　院長
理事	非常勤	フジイエ　ユキコ 藤家　幸子	山口県結核予防婦人会 山口県結核予防婦人会　会長
理事	非常勤	フジノ　トシオ 藤野　俊夫	山口県産婦人科医会 藤野産婦人科医院　院長
理事	非常勤	ヤマダ　イサム 山田　勇	山口県予防保健協会 山口県予防保健協会　前専務理事
監事	非常勤	アマタ　ツヨシ 尼田　剛	山口銀行 山口銀行　専務執行役員山口支店長
監事	非常勤	シゲムラ　カズオ 重村　和雄	税理士法人塩見会計事務所 税理士法人塩見会計事務所 代表社員
合計		14名	

※50音順

2019年度評議員名簿

2019年4月1日現在

	氏　　名	推　薦　母　体 所　　属
評議員	アカガワ　エツオ 赤川　悦夫	山口産業保健総合支援センター 山口産業保健総合支援センター　所長
評議員	アマツ　ショウジ 天津　昇次	山口県病院協会 山口県病院協会　事務局長
評議員	イマムラ　タカコ 今村　孝子	山口県医師会 医療法人　仁保病院
評議員	ウキタ　マサオ 浮田　正夫	山口県予防保健協会 山口大学工学部　名誉教授
評議員	オキナカ　ヨシヒコ 沖中　芳彦	山口県医師会 沖中耳鼻咽喉科クリニック　院長
評議員	カドヤ　チカラ 角谷　力	山口県産業医会 神戸製鋼長府診療所　産業医
評議員	シゲナガ　トシオ 重永　敏夫	健康保険組合連合会山口連合会 健康保険組合連合会山口連合会　事務局長
評議員	シラベ　コウメイ 調　恒明	山口県 山口県環境保健センター　所長
評議員	ナガオカ　ユウコウ 永岡　勇幸	生命保険協会山口県協会 生命保険協会山口県協会　事務局長
評議員	ニシオ　コウイチ 西生　公一	山口県市町総合事務局 山口県市町総合事務局　事務局長
評議員	ニシダ　ヒデキ 西田　秀樹	山口県 山口県山口健康福祉センター　所長
合　計	11名	

※50音順

公益財団法人山口県予防保健協会
社会的責任の基本方針

当協会は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的として事業を進めます。

当協会は、責任ある公益財団法人として、以下のことについて自主的かつ継続的に取り組んでまいります。

1　法令遵守の徹底と倫理観の確立

2　健康診断・食品や環境検査を通じ社会への貢献

3　精度管理を徹底し、高品質なサービスの提供

4　情報開示及びセキュリティ対策の実施

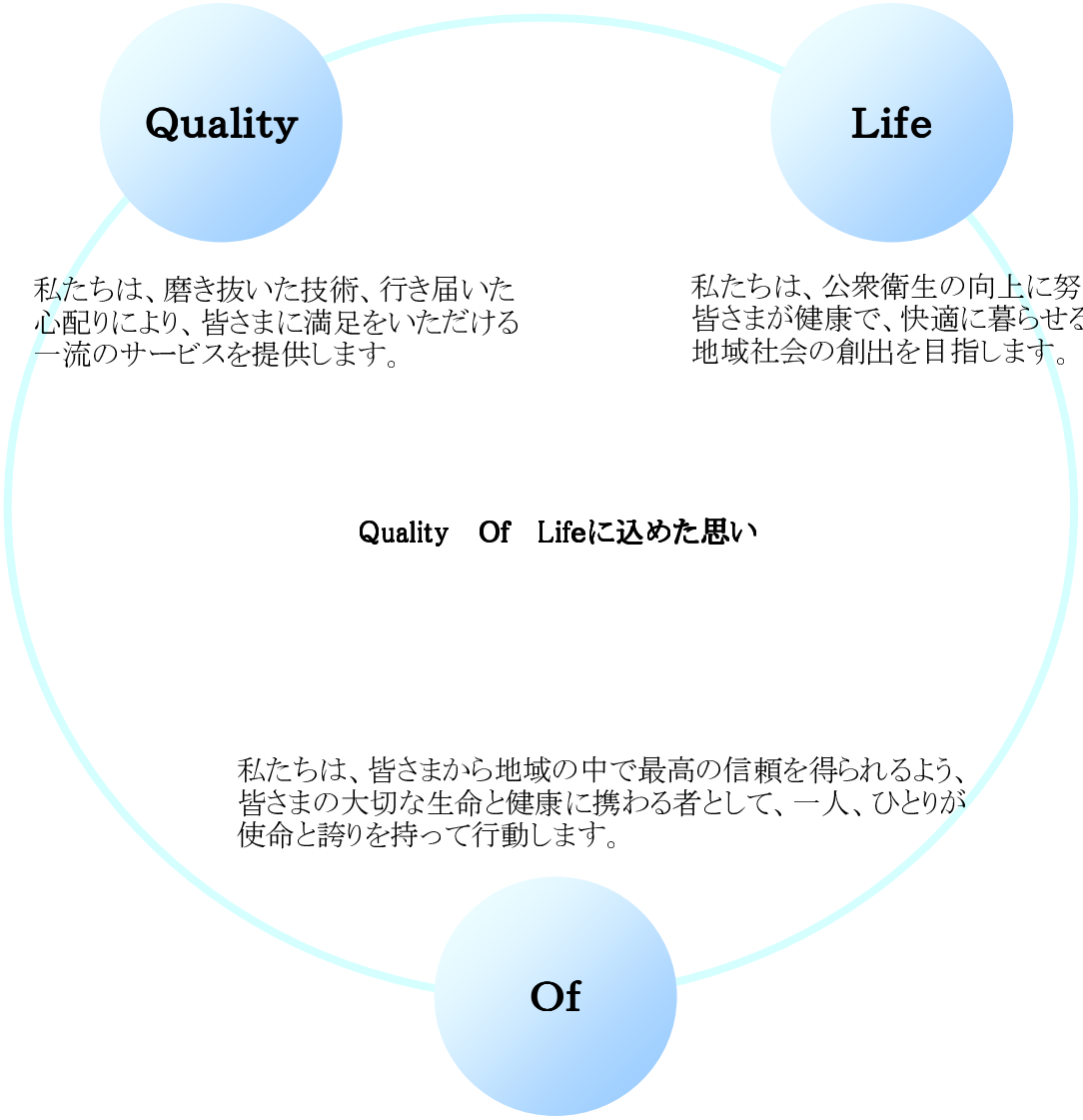
5　公正な競争・取引、適正な事業活動

6　地球環境保護に配慮した適切な行動

公益財団法人山口県予防保健協会職員行動基準

Quality　Of　Life

私たちは　皆さまの　生活の質を高めるため
心身の健康と 安心して快適に暮らせる環境づくりに貢献します



個人情報保護方針

公益財団法人山口県予防保健協会は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的としています。

それらに関連して、皆様から取得いたしました個人情報につきましては、正確かつ安全に取扱い、保護・管理に万全を期するために、職員に対する指導を徹底強化し、個人情報の紛失、改ざん及び漏洩等が発生しないよう、万全なる安全対策を継続的に講じていくため、次のとおり宣言します。

1　当協会の実施している事業で労働安全衛生法、学校保健法、母子健康法、原爆医療法及び感染症法等に係る健康診断又はがん検診、全国健康保険協会生活習慣病予防健診並びに生活環境の保全に関する検査、食品の安全衛生に関する検査の事業活動において、適正な個人情報の取得、利用及び提供が確実に実施されるような体制を維持します。

2　個人情報を取得するに当たっては、利用目的を明示するとともに、その利用については同意が得られた範囲内での利用・提供に限定し、目的外利用はいたしません。また、当協会が保有する個人情報を読影等で外部委託する場合は、委託先の評価・管理を実施し、安全な保護水準を維持します。

3　当協会が取扱う個人情報へのあらゆるリスク（漏洩、滅失又はき損）に対し、効果的な安全対策等の予防措置を講ずるとともに、リスク発生時には速やかに是正処置を講じることにより、再発を防止します。

4　個人情報に関する苦情及び相談に対して速やかに対応いたします。

5　個人情報保護のため、個人情報保護規程のほか、各種管理細則を定め、定期的な内部監査等を通じて継続的な改善を行うとともに、法令の改正、国の定める指針等を注視し、社会情勢の変化等に適合した管理体制を維持します。

制　定　日　２００７年１０月　７日

最終改訂日　２０１６年　８月　１日

公益財団法人山口県予防保健協会

理 事 長　　河　村　　康　明

個人情報相談窓口

総務部　一般的な個人情報に関すること

保健部　健康診断に関すること

TEL 083-933-0008　　FAX 083-923-5567

環境部　水質、その他の検査に関すること

TEL 083-933-0018　　FAX 083-924-9458

２０１８（平成３０）年度事業報告

第１　総括的事項

2018 年度は、前年度に引続き、事業計画の確実な実行とともに、経費削減にも努めた結果､事業は概ね順調に推移し､事業収益は1,818,390千円と事業計画を3.0%、前年度実績を2.0%上回った。このうち、保健部門については1,373,280千円と事業計画を1.5%、前年度実績を0.5%上回った。一方、環境部門については445,110千円と事業計画を8.1%、前年度実績を6.9%上回った。

なお、別館社屋建替え・移転については、計画どおり2018年5月に完了した。

１　保健部門（公益目的事業）

（１）普及啓発事業

健康診断等から得られたデータを集計・分析し、事業年報等により積極的に情報提供を行うとともに、行政を始め関係団体との連携・協力の下、がんをはじめとする生活習慣病等の疾病の予防や､健康の保持増進に向けた普及啓発事業等を実施し、健康診断の受診率の向上に努めた。

この他、公益財団法人結核予防会への協力事業である「複十字シール運動」の募金活動及びキャンペーンを実施し、結核予防思想の普及を図った。また、公益財団法人日本対がん協会が主催するリレー・フォー・ライフ・ジャパンやまぐちに実行委員会事務局として協力し、がん検診受診率の向上に努めた。

（２）健康診断事業

事業所健診は、厚生労働省局長通達（2017年8月）に基づく適正な健康診断項目の実施を推し進めるとともに、積極的な渉外活動により新規顧客を獲得し、業績の維持向上に努めた。また、住民健診は、改正指針（2016年2月）に基づくがん検診の対象者年齢の引上げの動きが加速し、取り巻く環境が一段と厳しさを増す中、市町と全国健康保険協会との協力により、特定健診の受診率の向上に努めた。これらにより、全体として事業計画及び前年度実績を上回ることができた。

２　環境部門（収益事業）

環境保全業務及び飲用水検査業務は、低価格競争等により受注環境が厳しさを増す中、水道ＧＬＰ認定等による検査市場の優位性を確保するとともに、異業種間連携による間接受注に注力し、業績の維持向上に努めた。また、食品検査業務は、顧客ニーズの多様化に伴う新商品の開発等により販路を拡大し、業績の維持向上に努めた。これらにより、全体として事業計画及び前年度実績を上回ることができた。

地球温暖化防止活動推進事業については、環境省関連や山口県の委託事業等を含め、各種事業の促進と温暖化防止活動の普及啓発を行った。

業務実施報告　（単位：千円）

	計　画（A）	実　績(B)	前年度実績(C)	B／A(%)
保健部門	1,353,356	1,373,280	1,366,653	101.5
環境部門	411,593	445,110	416,341	108.1
合　計	1,764,949	1,818,390	1,782,994	103.0

１．普及啓発事業

■リレー・フォー・ライフ・ジャパン　２０１８　やまぐち

地域でつながるがん征圧・がん患者支援のためのイベントとして「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2018 やまぐち」の開催を予定しておりましたが、大型台風接近の為、参加予定の皆様の安全を考慮し、中止いたしました。

日程：2018 年 9 月 29 日（土）14：00　～　2018 年 9 月 30 日（日）11：00
会場：周南市陸上競技場
結果：台風接近の為、9/29（土）18：00 で終了
雨や強風の中、早朝よりボランティアや実行委員会の皆で設営準備をしました。
縮小での開催ですが、リレーやステージイベント、ルミナリエに灯を点し語りあえました。15 のチーム参加と 290 名様に来場いただきました。
ありがとうございました。

■大学生への地域共生ゼミでの講演（山口県立大学、徳山大学）

がんについての講演を行ないました。リレー・フォー・ライフ・ジャパンやまぐち実行委員会メンバーで、「国の施策や健診制度」「保険」「がん経験者の体験談」などを話しました。学生さんに他人事ではなく、自分事として考えてもらいたいです。

■ルミナリエ展示（第 34 回周南冬のツリーまつり）

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2018 やまぐちのイベントで使用したルミナリエを「青空公園」にて展示しました。多くの方にルミナリエのメッセージを見ていただきました。

■ピンクリボン&学んで！肝炎 in やまぐち 2018

１０月のやまぐちピンクリボン月間にあたり、乳がんと肝炎に関する県民公開講座「ピンクリボン&学んで！肝炎 in やまぐち 2018」が開催され、当協会は、乳がん検診車の展示及び企画運営等を行ないました。

日時：2018 年 9 月 23 日（日祝）13:00～16:10
会場：山口県総合保健会館
（プログラム）
【第１部】
基調講演Ⅰ「受けよう乳がん検診　～もっと知りたい乳がんのこと～」
講師　山口大学医学部付属病院　乳腺専門医　助教
前田　訓子　先生
基調講演Ⅱ「肝がんと肝炎　～いま、知っておきたいこと～」
講師　山口大学医学部付属病院　肝臓専門医　教授
永野　浩昭　先生
講　　話「ﾘﾚｰ・ﾌｫｰ・ﾗｲﾌ・ｼﾞｬﾊﾟﾝ 2018 やまぐちの開催について」
ﾘﾚｰ・ﾌｫｰ・ﾗｲﾌ・ｼﾞｬﾊﾟﾝ 2018 やまぐち実行委員長　和崎　美幸
【第２部】
特別講演　「smile！笑って生きよう、乳がんと共に」
講師　歌手・乳がん体験者　朝倉　未稀さん
【第３部】
シンポジウム「～家族でつなごう！早期発見は検査がいちばん！～」
ｼﾝﾎﾟｼﾞｽﾄ　朝倉未稀さん　前田訓子先生　永野浩昭先生
市村裕子（「乳がん患者会」あけぼの山口）
ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ 新井道子さん（ＦＭ山口パーソナリティー）

■がん征圧月間の啓発

厚生労働省は毎年9月をがん征圧月間と定め、がん予防に対する意識啓発を目的として、適切な予防や早期発見、早期治療を呼びかけています。

当協会は、昨年に引き続き、防長交通株式会社様の協力を得て、県内の各エリア（柳井、周南、下松、防府、山口、萩等）14路線のバスで広報するとともに、当協会が入居している山口県総合保健会館に垂幕を掲示しました。

また、株式会社西部毎日広告社様、株式会社読売広告西部様、株式会社宇部日報様、株式会社朝日広告社様、山口新聞社様、サンデー山口様の協力を得て、新聞各社に広告を掲載する等して
啓発しました。

■世界禁煙デー

世界保健機関（WHO）は、5月31日を「世界禁煙デー」と定め、喫煙しないことが一般的な社会習慣となることを目指し、厚生労働省も、世界禁煙デーが始まる一週間を「禁煙週間」として定め、新聞広告での啓発活動を行ないました。

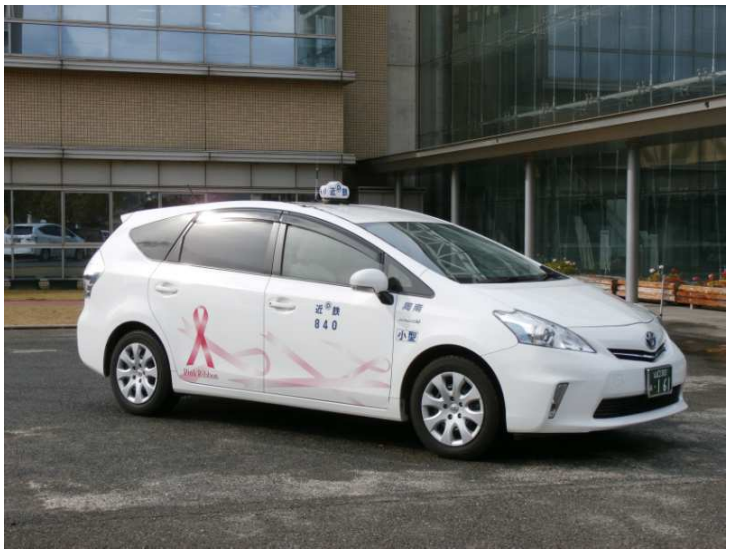
■世界糖尿病デー

11 月 14 日の世界糖尿病デーは、現在、世界 160 カ国から 10 億人以上が参加する世界でも有数な疾患啓発の日となっており、糖尿病啓発キャンペーンは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について新聞広告にて周知しました。

■ピンクリボン運動の啓発

周南近鉄タクシー様は、地域社会貢献活動の一つとして、2014 年 2 月からピンクリボン運動のシンボルマークを営業用自動車（タクシー）にラッピングするなど、積極的に啓発活動に取り組まれています。

当協会は、今年も引続き、周南近鉄タクシー様の協力を得て、営業用自動車（タクシー）内に、がん検診や乳がんのリーフレットを掲載して、多くの利用者に対して啓発しました。



■複十字シール運動

2018 年 8 月 9 日（木）、結核予防知識の普及啓発や複十字シール運動の推進への協力要請のため、山口県結核予防婦人会（山口県連合婦人会）の皆様と当協会理事長が山口県の村岡嗣政県知事を表敬訪問しました。

この中で、山口県PR本部長「ちょるる」に結核予防マスコットキャラクターの「シールぼうや」から啓発資料やグッズ等を贈呈しました。

2018 年 11 月 25 日（日）、山口市で「山口市名田島ふるさと祭り」が開催されました。当協会は、複十字シール及び結核に関するパネルを展示し、山口県連合婦人会や地域婦人会の皆様、結核予防マスコットキャラクターのシールぼうやとともに、パンフレットや風船等を配布する等して、結核と結核予防知識の普及啓発活動を行ない、また、複十字シール募金への協力を呼びかけました。

2-1. 学校保健事業(胸部検診・血液検査・心電図検査)

■胸部検診

2018年度の胸部検診は未受託であった。

■血液検査

貧血検査と脂質検査を実施した結果、判定の内訳は以下のとおりであった。
貧血検査の要精検率は0.8%で、前年度2.0%と比べて1.2ポイント減少した。
脂質検査の要精検率は10.7%で、前年度19.8%と比べて9.1ポイント減少した。

検査項目	判定				合計
	異常なし	特に支障なし	要生活注意	要精密検査	
貧血検査	763	26	64	7	860
	88.7%	3.0%	7.4%	0.8%	100%
脂質検査	364	94	137	71	666
	54.7%	14.1%	20.6%	10.7%	100%

■心電図検査

心電図検査の実施数は12,511件、前年度13,092件で、581件減少した。

実施数	12,511

学校保健事業における心電図検査は、検査のみや判読までの受託もあり、全体の件数の内、電算登録しているデータから得た判定別件数は以下のとおりであった。
要精検率は1.1%で、前年度1.2%で、0.1ポイント減少した。

異常なし	要経過観察	要精密検査	合計
6,624	144	72	6,840
96.8%	2.1%	1.1%	100%

2-2.地域保健事業

地域　胃がん検診

2018年度に実施した地域保健事業の胃がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は11.0%で、前年度11.9%と比べて0.9ポイント減少した。

検診日:2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果												
						食道がん	食道潰瘍	食道他	胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	粘膜下潰瘍	巨大皺壁	萎縮性胃炎	ビラン性胃炎	十二指腸潰瘍	十二指腸他	異常なし
男	～39歳																	
	40～44歳	41	3	7.3%	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
	45～49歳	47	3	6.4%	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
	50～54歳	51	2	3.9%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	68	4	5.9%	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
	60～64歳	151	16	10.6%	9	0	0	2	0	2	2	0	0	4	0	1	0	2
	65～69歳	473	50	10.6%	28	0	1	6	1	4	7	1	0	14	4	2	2	1
	70～74歳	487	61	12.5%	36	0	0	7	0	4	9	2	0	19	8	0	1	1
	75～79歳	425	59	13.9%	45	0	0	6	2	0	8	2	0	27	14	4	0	2
	80歳～	300	37	12.3%	22	0	0	3	1	3	1	0	1	17	5	0	0	2
	計	2,043	235	11.5%	145	0	1	24	4	13	29	5	1	83	33	8	3	8
女	～39歳																	
	40～44歳	146	9	6.2%	6	0	0	2	0	0	2	1	0	4	2	0	0	0
	45～49歳	132	7	5.3%	7	0	0	0	0	1	4	0	0	2	1	1	0	1
	50～54歳	203	12	5.9%	8	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	2
	55～59歳	170	18	10.6%	10	0	0	1	0	0	6	1	1	2	1	0	0	1
	60～64歳	378	40	10.6%	20	0	0	1	0	0	12	0	0	6	4	1	0	2
	65～69歳	537	60	11.2%	36	0	0	3	0	3	16	2	0	19	9	1	0	4
	70～74歳	573	69	12.0%	48	0	0	6	0	2	11	0	1	30	12	0	1	4
	75～79歳	345	33	9.6%	25	0	1	2	0	6	5	0	0	14	5	0	0	0
	80歳～	226	42	18.6%	32	0	0	7	0	1	10	1	1	17	7	0	1	3
	計	2,710	290	10.7%	192	0	1	22	0	13	70	5	3	96	41	3	2	17
総計		4,753	525	11.0%	337	0	2	46	4	26	99	10	4	179	74	11	5	25

地域　子宮頸がん検診

2018年度に実施した地域保健事業の子宮頸がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は0.7%で、前年度0.7%と比べて変化はなかった。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果			
						子宮がん	異形成	その他の疾患	異常なし
女	～24歳	22	0	0.0%	0	0	0	0	0
	25～29歳	66	3	4.5%	2	0	1	0	1
	30～34歳	167	2	1.2%	1	0	1	0	0
	35～39歳	199	4	2.0%	3	1	0	2	0
	40～44歳	309	5	1.6%	3	1	2	0	0
	45～49歳	245	2	0.8%	3	0	2	0	1
	50～54歳	238	3	1.3%	2	1	0	0	1
	55～59歳	270	3	1.1%	2	1	1	0	0
	60～64歳	438	2	0.5%	3	1	1	1	0
	65～69歳	666	2	0.3%	1	0	0	0	1
	70～74歳	651	2	0.3%	1	0	0	0	1
	75～79歳	410	0	0.0%	0	0	0	0	0
	80歳～	153	0	0.0%	0	0	0	0	0
	計	3,834	28	0.7%	21	5	8	3	5

地域　肺がん検診（X線）

2018年度に実施した地域保健事業の肺がん検診（X線）の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は4.1%で、前年度5.3%と比べて1.2ポイント減少した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果							
						原発性肺がん	その他がん	肺結核	陳旧性肺結核	その他呼吸器疾患	その他循環器疾患	その他疾患	異常なし
男	～39歳	4	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	116	4	3.4%	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	45～49歳	118	2	1.7%	2	0	0	0	0	1	0	0	1
	50～54歳	101	2	2.0%	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	55～59歳	121	3	2.5%	2	0	0	0	0	1	0	0	1
	60～64歳	381	17	4.5%	12	0	0	0	0	8	0	0	4
	65～69歳	1,433	57	4.0%	21	0	0	0	0	11	1	1	8
	70～74歳	1,560	75	4.8%	40	2	0	0	0	23	0	0	15
	75～79歳	1,447	74	5.1%	38	1	1	0	0	22	0	1	13
	80歳～	1,482	87	5.9%	42	2	0	1	0	23	1	0	15
	計	6,763	321	4.7%	161	5	1	1	0	89	2	2	61
女	～39歳	13	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	536	4	0.7%	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	45～49歳	404	5	1.2%	4	0	0	0	0	2	0	0	2
	50～54歳	445	9	2.0%	6	0	0	0	0	2	0	0	4
	55～59歳	573	14	2.4%	6	1	0	0	0	1	0	2	2
	60～64歳	1,198	31	2.6%	20	0	1	0	0	11	0	1	7
	65～69歳	2,501	84	3.4%	49	6	1	0	0	23	0	0	19
	70～74歳	2,630	87	3.3%	45	1	1	0	0	19	1	1	22
	75～79歳	2,126	102	4.8%	56	3	0	0	0	26	0	3	24
	80歳～	1,780	113	6.3%	55	1	1	0	0	26	3	2	22
	計	12,206	449	3.7%	244	12	4	0	0	110	4	9	105
総計		18,969	770	4.1%	405	17	5	1	0	199	6	11	166

地域　肺がん検診(喀痰)

2018年度に実施した地域保健事業の肺がん検診(喀痰)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は0.3%で、前年度0.1%と比べて0.2ポイント増加した。

検診日:2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果							
						原発性肺がん	その他がん	肺結核	陳旧性肺結核	その他呼吸器疾患	その他循環器疾患	その他疾患	異常なし
男	～39歳												
	40～44歳	4	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	11	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	9	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	37	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	147	1	0.7%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	157	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75～79歳	125	1	0.8%	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	80歳～	110	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	605	2	0.3%	1	0	0	0	0	0	0	0	1
女	～39歳												
	40～44歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	3	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	4	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	13	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	20	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75～79歳	15	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	14	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	77	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計		682	2	0.3%	1	0	0	0	0	0	0	0	1

地域　乳がん検診

2018年度に実施した地域保健事業の乳がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。全体の要精検率は11.8%で、前年度13.8%と比べて2.0ポイント減少した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

■視触診＋マンモグラフィー

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	30～34歳									
	35～39歳	20	1	5.0%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	129	12	9.3%	12	0	3	4	2	4
	45～49歳	123	18	14.6%	17	0	6	2	4	7
	50～54歳	93	16	17.2%	12	1	0	5	2	4
	55～59歳	81	11	13.6%	9	0	4	0	2	3
	60～64歳	126	10	7.9%	11	0	5	0	0	6
	65～69歳	190	22	11.6%	17	0	3	0	3	12
	70～74歳	154	12	7.8%	12	0	2	0	3	7
	75～79歳	105	15	14.3%	11	0	4	0	1	6
	80歳～	39	6	15.4%	9	0	0	0	3	6
	計	1,060	123	11.6%	25	2	2	0	4	17

■マンモグラフィーのみ

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	30～34歳									
	35～39歳	51	9	17.6%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	292	39	13.4%	31	0	13	3	7	10
	45～49歳	272	39	14.3%	29	2	10	4	12	4
	50～54歳	242	34	14.0%	25	1	8	2	6	10
	55～59歳	274	42	15.3%	26	1	7	0	7	11
	60～64歳	413	58	14.0%	43	2	15	3	4	20
	65～69歳	590	57	9.7%	31	1	5	3	10	14
	70～74歳	515	46	8.9%	40	5	14	1	6	14
	75～79歳	326	33	10.1%	24	1	3	7	4	10
	80歳～	127	11	8.7%	10	0	5	0	2	4
	計	3,102	368	11.9%	259	13	80	23	58	97

地域　大腸がん検診

2018年度に実施した地域保健事業の大腸がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は5.4%で、前年度5.6%と比べて0.2ポイント減少した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						大腸がん	ポリープ	憩室	その他疾患	異常なし
男	～39歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	156	7	4.5%	4	0	2	0	0	2
	45～49歳	145	6	4.1%	2	0	0	0	1	1
	50～54歳	109	6	5.5%	3	0	3	0	0	0
	55～59歳	151	4	2.6%	1	0	1	1	0	0
	60～64歳	363	17	4.7%	7	0	4	3	1	1
	65～69歳	935	61	6.5%	27	2	21	0	1	5
	70～74歳	1,082	76	7.0%	32	2	25	4	0	6
	75～79歳	1,020	68	6.7%	37	0	18	8	6	9
	80歳～	951	94	9.9%	40	2	28	10	2	4
	計	4,914	339	6.9%	153	6	102	26	11	28
女	～39歳	13	1	7.7%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	464	17	3.7%	6	0	2	0	3	1
	45～49歳	417	16	3.8%	7	0	2	1	1	3
	50～54歳	435	18	4.1%	7	0	2	0	3	2
	55～59歳	449	16	3.6%	10	0	5	0	3	2
	60～64歳	849	25	2.9%	14	0	7	2	2	4
	65～69歳	1,501	53	3.5%	24	2	13	4	1	6
	70～74歳	1,643	84	5.1%	32	2	18	6	8	5
	75～79歳	1,220	66	5.4%	37	2	17	7	6	9
	80歳～	940	56	6.0%	24	0	12	5	3	7
	計	7,931	352	4.4%	161	6	78	25	30	39
総計		12,845	691	5.4%	314	12	180	51	41	67

地域　特定健診

2018年度に実施した地域保健事業の特定健診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。メタボリックシンドローム判定の基準該当の割合は13.4%で、前年度12.0%と比べて1.4ポイント増加した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	メタボリックシンドローム判定				階層化			たばこ		肥満度	
			基準該当	予備軍該当	非該当	判定不能	積極的支援	動機付け支援	情報提供	吸う	吸わない	実施数	有所見者数
男	40～44歳	43	11	9	23	0	18	4	21	18	25	43	27
	45～49歳	40	4	5	31	0	7	4	29	12	28	40	20
	50～54歳	36	6	8	22	0	11	6	19	15	21	36	22
	55～59歳	50	9	11	30	0	11	10	29	12	38	50	29
	60～64歳	132	30	20	82	0	40	15	77	35	97	132	65
	65～69歳	425	104	70	251	0	6	178	241	93	332	425	219
	70～74歳	440	88	75	277	0	0	179	261	78	362	440	211
	75歳～	42	12	10	20	0	0	22	20	8	34	42	25
	計	1,208	264	208	736	0	93	418	697	271	937	1,208	618
女	40～44歳	40	2	2	36	0	4	1	35	5	35	40	17
	45～49歳	42	2	1	39	0	2	2	38	3	39	42	10
	50～54歳	43	1	2	40	0	2	4	37	4	39	43	13
	55～59歳	78	2	2	74	0	3	11	64	3	75	78	29
	60～64歳	245	17	16	212	0	28	20	197	9	236	245	91
	65～69歳	553	44	39	470	0	8	111	434	14	539	553	195
	70～74歳	586	47	31	508	0	0	120	466	8	578	586	183
	75歳～	57	4	3	50	0	0	13	44	1	56	57	17
	計	1,644	119	96	1,429	0	47	282	1,315	47	1,597	1,644	555
総計		2,852	383	304	2,165	0	140	700	2,012	318	2,534	2,852	1,173

性別	年齢階級	受診者数	血圧		尿		肝機能		脂質		血糖	
			実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数
男	40～44歳	43	43	4	43	4	43	22	43	31	43	11
	45～49歳	40	40	8	40	8	40	15	40	31	40	8
	50～54歳	36	36	2	36	2	36	15	36	31	36	10
	55～59歳	50	50	10	50	10	50	19	50	29	50	20
	60～64歳	132	132	16	132	16	132	59	132	88	132	47
	65～69歳	425	425	52	425	52	425	168	425	294	425	177
	70～74歳	440	440	63	440	63	440	146	440	298	440	191
	75歳～	42	42	8	42	8	42	15	42	28	42	20
	計	1,208	1,208	163	1,208	163	1,208	459	1,208	830	1,208	484
女	40～44歳	40	40	2	40	2	40	7	40	11	40	4
	45～49歳	42	42	3	42	3	42	3	42	28	42	4
	50～54歳	43	43	0	43	0	43	4	43	32	43	7
	55～59歳	78	78	2	78	2	78	19	78	54	78	21
	60～64歳	245	245	9	245	9	245	46	245	185	245	75
	65～69歳	553	553	21	553	21	553	81	553	400	553	206
	70～74歳	586	586	27	586	27	586	72	586	438	586	200
	75歳～	57	57	3	57	3	57	9	57	37	57	23
	計	1,644	1,644	67	1,644	67	1,644	241	1,644	1,185	1,644	540
総計		2,852	2,852	230	2,852	230	2,852	700	2,852	2,015	2,852	1,024

性別	年齢階級	受診者数	貧血		心電図		眼底	
			実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数
男	40～44歳	43	34	0	41	5	17	4
	45～49歳	40	32	1	39	4	7	0
	50～54歳	36	31	0	34	6	14	4
	55～59歳	50	41	3	45	6	10	3
	60～64歳	132	107	9	127	21	38	8
	65～69歳	425	322	20	400	91	117	47
	70～74歳	440	343	33	418	132	98	29
	75歳～	42	33	4	41	18	4	2
	計	1,208	943	70	1,145	283	305	97
女	40～44歳	40	35	10	36	0	5	1
	45～49歳	42	36	9	38	2	6	4
	50～54歳	43	38	6	37	3	6	3
	55～59歳	78	65	4	72	8	9	1
	60～64歳	245	172	12	221	33	52	19
	65～69歳	553	429	36	528	78	110	41
	70～74歳	586	421	41	550	123	127	45
	75歳～	57	45	4	55	13	9	2
	計	1,644	1,241	122	1,537	260	324	116
総計		2,852	2,184	192	2,682	543	629	213

地域　前立腺がん検診

2018年度に実施した地域保健事業の前立腺がん検診（PSA）の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は2.8%で、前年度2.6%と比べると0.2ポイント増加した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果					
						前立腺がん	前立腺がん疑	前立腺炎	前立腺肥大症	その他疾患	異常なし
男	～39歳										
	40～44歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	3	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	31	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	17	1	5.9%	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	41	5	12.2%	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	89	3	3.4%	3	0	0	0	2	0	1
	70～74歳	109	0	0.0%	4	1	0	1	2	0	0
	75～79歳	49	2	4.1%	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	56	0	0.0%	1	0	1	0	0	0	0
	計	397	11	2.8%	8	1	1	1	4	0	1

地域　骨粗鬆症検診

2018年度に実施した地域保健事業の骨粗鬆症検診（骨密度検査）の受診者数とその結果は以下のとおりであった。有所見率は49.4%で、前年度56.3%と比べると6.9ポイント減少した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～39歳			
	40～44歳			
	45～49歳			
	50～54歳			
	55～59歳			
	60～64歳			
	65～69歳			
	70～74歳	4	2	50.0%
	75歳～	6	2	33.3%
	計	10	4	40.0%
女	～39歳	3	1	33.3%
	40～44歳	12	2	16.7%
	45～49歳	7	2	28.6%
	50～54歳	13	2	15.4%
	55～59歳	16	5	31.3%
	60～64歳	37	19	51.4%
	65～69歳	39	19	48.7%
	70～74歳	90	52	57.8%
	75歳～	22	17	77.3%
	計	239	119	49.8%
総計		249	123	49.4%

2-3.職域保健事業

職域　胃がん検診

2018年度に実施した職域保健事業の胃がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は7.2%で、前年度7.5%と比べて0.3ポイント減少した。

検診日:2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果												
						食道がん	食道潰瘍	食道他	胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	粘膜下潰瘍	巨大皺壁	萎縮性胃炎	ビラン性胃炎	十二指腸潰瘍	十二指腸他	異常なし
男	～39歳	2,478	91	3.7%	30	0	0	4	0	2	5	1	0	7	8	1	2	7
	40～44歳	2,909	105	3.6%	33	0	0	3	0	2	4	1	1	12	6	3	1	6
	45～49歳	2,994	168	5.6%	59	0	0	13	0	5	8	0	1	23	11	5	3	10
	50～54歳	2,511	192	7.6%	76	0	0	8	0	4	15	1	0	28	14	12	0	9
	55～59歳	2,536	289	11.4%	91	0	1	22	1	8	12	2	0	44	26	9	6	9
	60～64歳	1,773	256	14.4%	106	1	0	23	0	11	18	4	1	50	21	7	4	9
	65～69歳	755	127	16.8%	64	1	0	14	0	9	14	2	1	37	9	2	1	5
	70～74歳	243	47	19.3%	28	0	0	2	0	1	4	3	0	14	6	1	2	2
	75～79歳	30	1	3.3%	2	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0
	80歳～	3	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	16,232	1,276	7.9%	489	2	1	89	1	42	81	14	4	217	102	40	19	57
女	～39歳	783	22	2.8%	7	0	0	2	0	0	2	0	0	4	0	0	1	2
	40～44歳	1,215	49	4.0%	25	0	0	2	0	0	7	0	0	8	4	0	1	5
	45～49歳	1,370	55	4.0%	25	0	0	0	0	1	13	0	1	7	3	2	0	1
	50～54歳	1,207	59	4.9%	27	0	0	3	0	0	11	1	0	12	4	0	0	0
	55～59歳	981	67	6.8%	35	0	0	2	0	1	16	2	0	11	2	3	2	2
	60～64歳	643	65	10.1%	38	0	0	3	1	2	11	1	0	21	8	2	1	4
	65～69歳	255	37	14.5%	17	0	0	3	1	1	3	0	0	12	1	0	0	1
	70～74歳	84	14	16.7%	6	0	0	0	0	0	1	0	0	3	1	0	0	2
	75～79歳	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	6,546	368	5.6%	180	0	0	15	2	5	64	4	1	78	23	7	5	17
総計		22,778	1,644	7.2%	669	2	1	104	3	47	145	18	5	295	125	47	24	74

職域　子宮頸がん検診

2018年度に実施した職域保健事業の子宮頸がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は3.6%で、前年度3.9%と比べて0.3ポイント減少した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果			
						子宮がん	異形成	その他の疾患	異常なし
女	～24歳	77	4	5.2%	1	0	0	0	1
	25～29歳	151	10	6.6%	1	0	1	0	0
	30～34歳	266	8	3.0%	1	0	1	0	0
	35～39歳	402	12	3.0%	2	0	2	0	0
	40～44歳	560	19	3.4%	3	0	0	3	0
	45～49歳	605	32	5.3%	8	0	2	4	2
	50～54歳	512	20	3.9%	2	0	0	1	1
	55～59歳	369	8	2.2%	3	0	1	2	0
	60～64歳	265	5	1.9%	3	0	0	3	0
	65～69歳	100	1	1.0%	1	0	0	1	0
	70～74歳	28	0	0.0%	0	0	0	0	0
	75～79歳								
	80歳～								
	計	3,335	119	3.6%	25	0	7	14	4

職域　肺がん検診（X線）

2018年度に実施した職域保健事業の肺がん検診（X線）の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は2.5%で、前年度1.8%と比べて0.7ポイント増加した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果							
						原発性肺がん	その他がん	肺結核	陳旧性肺結核	その他呼吸器疾患	その他循環器疾患	その他疾患	異常なし
男	～39歳	645	6	0.9%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	339	9	2.7%	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	45～49歳	364	8	2.2%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	368	10	2.7%	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	55～59歳	281	11	3.9%	7	0	0	0	0	4	0	0	3
	60～64歳	178	9	5.1%	4	0	0	0	0	1	0	0	3
	65～69歳	60	3	5.0%	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	70～74歳	17	4	23.5%	2	0	1	0	0	1	0	0	0
	75～79歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～												
	計	2,253	60	2.7%	19	0	1	0	0	6	0	0	12
女	～39歳	837	12	1.4%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	376	10	2.7%	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	45～49歳	337	8	2.4%	3	0	0	0	0	1	0	0	2
	50～54歳	302	9	3.0%	5	1	0	0	0	3	0	0	1
	55～59歳	177	7	4.0%	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	60～64歳	89	2	2.2%	2	0	0	0	0	2	0	0	0
	65～69歳	14	2	14.3%	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	70～74歳	10	1	10.0%	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	75～79歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,145	51	2.4%	19	1	0	0	0	6	0	0	12
総計		4,398	111	2.5%	38	1	1	0	0	12	0	0	24

職域　肺がん検診(喀痰)

2018年度に実施した職域保健事業の肺がん検診(喀痰)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は0.0%で、前年度0.2%と比べて0.2ポイント減少した。

検診日:2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果							
						原発性肺がん	その他がん	肺結核	陳旧性肺結核	その他呼吸器疾患	その他循環器疾患	その他疾患	異常なし
男	～39歳	204	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	153	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	203	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	262	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	136	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	84	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	32	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	17	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75～79歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～												
	計	1,096	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	～39歳	36	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	44	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	37	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	53	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	3	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳												
	70～74歳												
	75～79歳												
	80歳～												
	計	178	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計		1,274	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0

職域　乳がん検診

2018年度に実施した職域保健事業の乳がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。全体の要精検率は6.1%で、前年度8.4%と比べて2.3ポイント減少した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

■視触診＋マンモグラフィー

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	15	3	20.0%	1	0	0	0	0	1
	30～34歳	27	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	57	5	8.8%	3	0	1	0	0	2
	40～44歳	121	11	9.1%	6	0	2	1	1	2
	45～49歳	122	10	8.2%	5	0	2	1	1	3
	50～54歳	115	6	5.2%	2	0	0	0	0	2
	55～59歳	71	5	7.0%	4	0	1	0	0	3
	60～64歳	38	3	7.9%	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	75～79歳									
	80歳～									
	計	570	43	7.5%	21	0	6	2	2	13

■視触診＋乳房超音波

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	32	1	3.1%	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	20	1	5.0%	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	17	1	5.9%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	11	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	0	0		0	0	0	0	0	0
	50～54歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	60～64歳									
	65～69歳									
	70～74歳									
	75～79歳									
	80歳～									
	計	83	3	3.6%	0	0	0	0	0	0

■マンモグラフィーのみ

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	77	2	2.6%	1	0	0	1	0	0
	30～34歳	63	3	4.8%	1	0	1	0	0	0
	35～39歳	104	6	5.8%	4	0	0	0	1	3
	40～44歳	402	36	9.0%	3	0	1	0	0	2
	45～49歳	412	45	10.9%	11	0	3	0	1	7
	50～54歳	373	28	7.5%	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	227	22	9.7%	4	0	0	0	1	3
	60～64歳	126	13	10.3%	5	0	0	1	1	4
	65～69歳	65	5	7.7%	3	1	2	0	0	0
	70～74歳	18	2	11.1%	1	0	0	0	0	1
	75～79歳									
	80歳～									
	計	1,867	162	8.7%	33	1	7	2	4	20

■乳房超音波のみ

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	251	4	1.6%	2	0	0	0	1	1
	30～34歳	298	7	2.3%	3	0	1	2	0	0
	35～39歳	430	13	3.0%	4	0	1	2	1	0
	40～44歳	126	6	4.8%	4	1	0	1	1	1
	45～49歳	112	5	4.5%	3	0	2	0	0	1
	50～54歳	86	1	1.2%	1	0	0	0	1	0
	55～59歳	83	2	2.4%	1	0	1	0	0	0
	60～64歳	71	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	64	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	24	1	4.2%	1	0	0	0	1	0
	75～79歳	3	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	80歳～									
	計	1,548	39	2.5%	19	1	5	5	5	3

■マンモグラフィー＋乳房超音波

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	6	1	16.7%	1	0	0	0	0	1
	30～34歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	8	2	25.0%	1	0	0	0	1	0
	45～49歳	13	1	7.7%	1	0	1	0	0	0
	50～54歳	8	1	12.5%	1	0	0	0	1	0
	55～59歳	21	2	9.5%	2	1	0	0	1	0
	60～64歳	45	2	4.4%	2	0	1	0	1	1
	65～69歳	23	1	4.3%	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	75～79歳									
	80歳～									
	計	137	10	7.3%	8	1	2	0	4	2

職域　大腸がん検診

2018年度に実施した職域保健事業の大腸がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は4.2%で、前年度4.2%と比べて変化はなかった。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						大腸がん	ポリープ	憩室	その他疾患	異常なし
男	～39歳	3,660	98	2.7%	39	1	8	1	11	19
	40～44歳	3,737	134	3.6%	39	2	15	2	7	14
	45～49歳	3,862	111	2.9%	41	1	15	7	12	12
	50～54歳	3,158	132	4.2%	57	6	39	9	8	7
	55～59歳	3,195	152	4.8%	60	4	43	10	10	8
	60～64歳	2,733	149	5.5%	49	3	37	10	6	3
	65～69歳	1,688	130	7.7%	52	5	38	4	7	6
	70～74歳	730	78	10.7%	39	3	26	4	4	9
	75～79歳	83	8	9.6%	6	0	4	4	0	0
	80歳～	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	計	22,852	992	4.3%	382	25	225	51	65	78
女	～39歳	1,511	68	4.5%	21	0	5	0	8	8
	40～44歳	1,641	52	3.2%	18	0	6	1	4	7
	45～49歳	1,951	72	3.7%	22	0	6	1	3	12
	50～54歳	1,888	56	3.0%	19	0	10	5	3	4
	55～59歳	1,625	65	4.0%	22	0	10	2	1	10
	60～64歳	1,325	60	4.5%	33	2	13	2	3	14
	65～69歳	788	32	4.1%	22	1	12	4	2	7
	70～74歳	308	15	4.9%	7	0	3	1	0	3
	75～79歳	32	2	6.3%	0	0	0	0	0	0
	80歳～	7	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	計	11,076	422	3.8%	164	3	65	16	24	65
総計		33,928	1,414	4.2%	546	28	290	67	89	143

職域　特定健診

2018年度に実施した職域保健事業の特定健診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。
メタボリックシンドローム判定の基準該当の割合は13.5%で、前年度11.4%と比べて2.1ポイント増加した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	メタボリックシンドローム判定				階層化			たばこ	
			基準該当	予備軍該当	非該当	判定不能	積極的支援	動機付け支援	情報提供	吸う	吸わない
男	～39歳	2,401	129	280	1,992	0	303	173	1,925	1,082	1,319
	40～44歳	3,212	400	487	2,325	0	705	304	2,203	1,393	1,819
	45～49歳	3,386	570	540	2,276	0	883	400	2,103	1,350	2,035
	50～54歳	2,643	555	452	1,636	0	812	308	1,523	965	1,678
	55～59歳	2,657	612	443	1,602	0	849	298	1,510	910	1,747
	60～64歳	1,814	458	280	1,076	0	620	180	1,014	597	1,217
	65～69歳	1,107	297	177	633	0	62	440	605	301	806
	70～74歳	507	127	80	300	0	0	220	287	93	414
	75歳～	56	11	14	31	0	0	28	28	5	51
	計	17,783	3,159	2,753	11,871	0	4,234	2,351	11,198	6,696	11,086
女	～39歳	674	6	11	657	0	7	29	638	23	651
	40～44歳	1,646	19	59	1,568	0	43	106	1,497	136	1,510
	45～49歳	1,777	58	81	1,638	0	85	155	1,537	164	1,613
	50～54歳	1,457	62	74	1,321	0	97	133	1,227	87	1,370
	55～59歳	1,311	91	74	1,146	0	128	107	1,076	67	1,244
	60～64歳	1,047	84	68	895	0	121	108	818	45	1,002
	65～69歳	735	90	50	595	0	5	190	540	29	706
	70～74歳	296	42	26	228	0	0	85	211	12	284
	75歳～	24	3	4	17	0	0	9	15	0	24
	計	8,967	455	447	8,065	0	486	922	7,559	563	8,404
総計		26,750	3,614	3,200	19,936	0	4,720	3,273	18,757	7,259	19,490

性別	年齢階級	受診者数	肥満度		血圧		尿		肝機能		脂質	
			実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数
男	～39歳	2,401	2,171	813	2,168	195	2,168	195	2,169	701	2,169	1,037
	40～44歳	3,212	2,939	1,328	2,936	274	2,936	274	2,937	1,314	2,937	1,935
	45～49歳	3,386	2,997	1,503	2,982	293	2,982	293	2,996	1,385	2,996	2,054
	50～54歳	2,643	2,286	1,216	2,280	266	2,280	266	2,282	1,054	2,282	1,622
	55～59歳	2,657	2,408	1,240	2,400	285	2,400	285	2,401	1,054	2,401	1,654
	60～64歳	1,814	1,715	889	1,709	233	1,709	233	1,713	729	1,713	1,168
	65～69歳	1,107	1,106	571	1,103	147	1,103	147	1,105	489	1,105	735
	70～74歳	507	507	249	506	58	506	58	506	193	506	314
	75歳～	56	56	28	56	8	56	8	56	19	56	27
	計	17,783	16,185	7,837	16,140	1,759	16,140	1,759	16,165	6,938	16,165	10,546
女	～39歳	674	578	176	575	28	575	28	578	44	578	181
	40～44歳	1,646	1,557	472	1,547	69	1,547	69	1,557	143	1,557	615
	45～49歳	1,777	1,692	539	1,682	106	1,682	106	1,691	187	1,691	860
	50～54歳	1,457	1,417	474	1,412	66	1,412	66	1,417	235	1,417	917
	55～59歳	1,311	1,272	400	1,266	54	1,266	54	1,271	259	1,271	915
	60～64歳	1,047	1,038	363	1,034	37	1,034	37	1,038	221	1,038	759
	65～69歳	735	735	271	735	26	735	26	735	150	735	519
	70～74歳	296	296	107	296	18	296	18	296	50	296	209
	75歳～	24	24	9	24	3	24	3	24	3	24	15
	計	8,967	8,609	2,811	8,571	407	8,571	407	8,607	1,292	8,607	4,990
総計		26,750	24,794	10,648	24,711	2,166	24,711	2,166	24,772	8,230	24,772	15,536

性別	年齢階級	受診者数	血糖		貧血		心電図		眼底	
			実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数
男	～39歳	2,401	2,162	239	2,169	16	2,171	106	187	10
	40～44歳	3,212	2,913	516	2,933	35	2,935	222	571	51
	45～49歳	3,386	2,983	735	2,994	56	2,997	338	474	54
	50～54歳	2,643	2,269	717	2,280	59	2,280	304	468	98
	55～59歳	2,657	2,392	964	2,400	86	2,399	375	575	157
	60～64歳	1,814	1,704	779	1,705	89	1,703	338	233	76
	65～69歳	1,107	1,104	520	1,097	62	1,095	257	223	68
	70～74歳	507	506	247	500	45	501	124	84	24
	75歳～	56	56	28	56	6	56	21	14	2
	計	17,783	16,089	4,745	16,134	454	16,137	2,085	2,829	540
女	～39歳	674	577	22	577	95	568	16	135	2
	40～44歳	1,646	1,554	123	1,357	281	1,329	76	394	13
	45～49歳	1,777	1,685	179	1,542	350	1,516	82	375	28
	50～54歳	1,457	1,415	222	1,317	148	1,296	122	319	30
	55～59歳	1,311	1,271	254	1,150	40	1,140	100	287	29
	60～64歳	1,047	1,037	294	863	46	862	122	240	36
	65～69歳	735	735	253	602	48	602	94	127	30
	70～74歳	296	296	116	244	19	243	56	39	11
	75歳～	24	24	5	20	6	19	8	0	0
	計	8,967	8,594	1,468	7,672	1,033	7,575	676	1,916	179
総計		26,750	24,683	6,213	23,806	1,487	23,712	2,761	4,745	719

職域　腹部超音波検診

2018年度に実施した職域保健事業の腹部超音波検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は3.1%で、前年度3.4%と比べると0.3ポイント増加した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果																
						肝臓						腎臓			膵臓		胆のう			脾臓		その他
						脂肪肝	石灰化	のう胞	肝硬変	血管腫	その他	結石	のう胞	その他	のう胞	その他	胆石	ポリープ	その他	のう胞	その他	
男	～39歳	1,056	16	1.5%	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	40～44歳	770	19	2.5%	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	45～49歳	729	21	2.9%	3	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	708	35	4.9%	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	55～59歳	716	25	3.5%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	60～64歳	459	20	4.4%	5	2	0	1	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0
	65～69歳	270	19	7.0%	14	1	0	3	1	1	2	3	3	1	0	0	6	1	4	0	0	2
	70～74歳	96	10	10.4%	7	1	0	1	0	1	0	1	3	0	0	1	0	0	2	0	0	2
	75～79歳	14	3	21.4%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	80歳～																					
	計	4,818	168	3.5%	38	5	0	6	1	3	2	7	10	2	0	2	7	3	8	0	0	8
女	～39歳	480	12	2.5%	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	664	6	0.9%	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	675	14	2.1%	3	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	50～54歳	665	12	1.8%	5	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	55～59歳	481	19	4.0%	5	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	2
	60～64歳	366	15	4.1%	5	1	0	2	0	2	0	1	1	0	1	0	0	0	3	0	0	2
	65～69歳	181	6	3.3%	4	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3	0	0	0
	70～74歳	68	4	5.9%	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1
	75～79歳	4	2	50.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～																					
	計	3,584	90	2.5%	28	5	0	7	0	4	1	2	5	0	3	1	1	2	8	0	0	8
総計		8,402	258	3.1%	66	10	0	13	1	7	3	9	15	2	3	3	8	5	16	0	0	16

職域　前立腺がん検診

2018年度に実施した職域保健事業の前立腺がん検診（PSA）の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は2.8%で、前年度3.0%と比べると0.2ポイント減少した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果					
						前立腺がん	前立腺がん疑	前立腺炎	前立腺肥大症	その他疾患	異常なし
男	～39歳	372	1	0.3%	1	0	0	0	1	0	0
	40～44歳	470	1	0.2%	1	0	0	0	1	0	0
	45～49歳	674	5	0.7%	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	1,229	17	1.4%	1	0	0	0	0	1	0
	55～59歳	1,331	32	2.4%	9	0	0	1	4	0	4
	60～64歳	1,087	55	5.1%	6	1	0	0	4	0	1
	65～69歳	753	32	4.2%	13	4	0	1	5	0	3
	70～74歳	294	23	7.8%	11	0	0	4	5	0	2
	75～79歳	43	7	16.3%	4	0	0	0	4	0	0
	80歳～	4	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	計	6,257	173	2.8%	46	5	0	6	24	1	10

職域　骨粗鬆症検診

2018年度に実施した職域保健事業の骨粗鬆症検診（骨密度検査）の受診者数とその結果は以下のとおりであった。有所見率は14.7%で、前年度16.3%と比べると1.6ポイント減少した。

検診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～39歳	43	0	0.0%
	40～44歳	55	6	10.9%
	45～49歳	60	10	16.7%
	50～54歳	97	16	16.5%
	55～59歳	3	1	33.3%
	60～64歳	2	0	0.0%
	65～69歳	1	0	0.0%
	70～74歳			
	75歳～			
	計	261	33	12.6%
女	～39歳	55	8	14.5%
	40～44歳	66	4	6.1%
	45～49歳	52	7	13.5%
	50～54歳	75	12	16.0%
	55～59歳	21	7	33.3%
	60～64歳	11	7	63.6%
	65～69歳	2	2	100.0%
	70～74歳			
	75歳～			
	計	282	47	16.7%
総計		543	80	14.7%

特殊健康診断

2018年度に実施した職域保健事業の特殊健康診断の受診者数は以下のとおりであった。

健診日：2018年4月1日～2019年3月31日

《法令に基づく特殊健康診断》

種別	人数
じん肺健康診断	2,247
石綿健康診断	1,295
有機溶剤健康診断	6,986
鉛健康診断	347
電離放射線健康診断	519
特定化学物質健康診断	10,843
高気圧業務健康診断	32
酸等の有害物質取扱従事者の歯科健康診断	398

《行政指導による特殊健康診断》

種別	人数
VDT作業健康診断	1,296
騒音作業健康診断	4,074
腰痛健康診断	454
振動業務健康診断（ﾁｪﾝｿｰ・手持振動工具等）	78
有害光線健康診断（紫外線・赤外線・ﾚｰｻﾞｰ光線等）	938

労災二次健診

2018年度に実施した職域保健事業の労災二次健診の受診者数は344名で、前年度356名とくらべると、12名の減少となった。今年度の結果については、以下のとおりであった。

健診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	脂質	血糖	頸部エコー	心エコー	アルブミン尿	
			有所見者数	有所見者数	有所見者数	有所見者数	受診者数	有所見者数
男	～39歳	31	22	6	10	3	3	1
	40～44歳	21	18	7	14	2	4	4
	45～49歳	63	45	22	37	5	11	7
	50～54歳	59	33	23	42	2	4	4
	55～59歳	71	50	27	49	9	4	4
	60～64歳	53	34	15	47	7	9	7
	65歳～	22	8	14	20	3	2	1
	計	320	210	114	219	31	37	28
女	～39歳	3	2	1	1	0	0	0
	40～44歳	2	1	0	0	0	0	0
	45～49歳	4	2	3	2	0	0	0
	50～54歳	4	3	1	2	0	1	0
	55～59歳	4	2	0	2	0	0	0
	60～64歳	4	3	0	2	1	0	0
	65歳～	3	1	1	3	2	0	0
	計	24	14	6	12	3	1	0
総計		344	224	120	231	34	38	28

職域　血液検査

2018年度に実施した職域保健事業の血液検査の受診者数とその結果は以下のとおりであった。

健診日:2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	肝機能			脂質		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	9,533	1,985	20.8%	9,480	2,593	27.4%
	30～34歳	5,821	1,584	27.2%	5,786	2,074	35.8%
	35～39歳	6,004	1,733	28.9%	5,962	2,541	42.6%
	40～44歳	7,402	2,261	30.5%	7,322	3,564	48.7%
	45～49歳	8,051	2,559	31.8%	7,953	4,182	52.6%
	50～54歳	6,278	2,001	31.9%	6,231	3,329	53.4%
	55～59歳	6,101	1,848	30.3%	6,035	3,139	52.0%
	60～64歳	5,579	1,571	28.2%	5,538	2,812	50.8%
	65～69歳	3,527	879	24.9%	3,513	1,649	46.9%
	70歳～	1,453	302	20.8%	1,452	626	43.1%
	計	59,749	16,723	28.0%	59,272	26,509	44.7%
女	～29歳	5,194	258	5.0%	5,166	952	18.4%
	30～34歳	2,420	191	7.9%	2,406	544	22.6%
	35～39歳	2,605	204	7.8%	2,597	626	24.1%
	40～44歳	4,118	350	8.5%	4,105	1,129	27.5%
	45～49歳	4,685	461	9.8%	4,668	1,634	35.0%
	50～54歳	4,083	533	13.1%	4,067	1,961	48.2%
	55～59歳	3,661	574	15.7%	3,642	2,080	57.1%
	60～64歳	3,028	450	14.9%	3,024	1,659	54.9%
	65～69歳	1,861	288	15.5%	1,861	961	51.6%
	70歳～	769	91	11.8%	767	385	50.2%
	計	32,424	3,400	10.5%	32,303	11,931	36.9%
総計		92,173	20,123	21.8%	91,575	38,440	42.0%

性別	年齢階級	貧血			血糖		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	9,527	201	2.1%	9,384	431	4.6%
	30～34歳	5,733	142	2.5%	5,704	288	5.0%
	35～39歳	5,934	167	2.8%	5,911	381	6.4%
	40～44歳	7,327	244	3.3%	7,318	708	9.7%
	45～49歳	8,004	392	4.9%	7,949	1,155	14.5%
	50～54歳	6,243	371	5.9%	6,231	1,299	20.8%
	55～59歳	6,042	481	8.0%	6,034	1,562	25.9%
	60～64歳	5,547	522	9.4%	5,538	1,629	29.4%
	65～69歳	3,515	378	10.8%	3,517	1,102	31.3%
	70歳～	1,454	200	13.8%	1,459	495	33.9%
	計	59,326	3,098	5.2%	59,045	9,050	15.3%
女	～29歳	5,509	631	11.5%	5,063	133	2.6%
	30～34歳	2,415	397	16.4%	2,392	83	3.5%
	35～39歳	2,601	542	20.8%	2,587	97	3.7%
	40～44歳	3,927	881	22.4%	4,106	178	4.3%
	45～49歳	4,530	1,063	23.5%	4,670	339	7.3%
	50～54歳	3,984	540	13.6%	4,068	353	8.7%
	55～59歳	3,545	215	6.1%	3,646	415	11.4%
	60～64歳	2,873	202	7.0%	3,033	475	15.7%
	65～69歳	1,754	155	8.8%	1,870	357	19.1%
	70歳～	731	96	13.1%	780	195	25.0%
	計	31,869	4,722	14.8%	32,215	2,625	8.1%
総計		91,195	7,820	8.6%	91,260	11,675	12.8%

性別	年齢階級	血球数			腎機能		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	5,064	283	5.6%	5,377	161	3.0%
	30～34歳	2,808	179	6.4%	3,492	137	3.9%
	35～39歳	3,617	269	7.4%	4,322	172	4.0%
	40～44歳	4,237	340	8.0%	5,212	205	3.9%
	45～49歳	4,472	407	9.1%	5,547	337	6.1%
	50～54歳	3,337	264	7.9%	4,462	446	10.0%
	55～59歳	3,301	251	7.6%	4,320	555	12.8%
	60～64歳	3,132	232	7.4%	3,982	609	15.3%
	65～69歳	1,981	109	5.5%	2,324	425	18.3%
	70歳～	829	39	4.7%	928	201	21.7%
	計	32,778	2,373	7.2%	39,966	3,248	8.1%
女	～29歳	1,964	156	7.9%	3,014	68	2.3%
	30～34歳	977	66	6.8%	1,450	27	1.9%
	35～39歳	1,295	108	8.3%	1,739	41	2.4%
	40～44歳	2,005	161	8.0%	2,654	63	2.4%
	45～49歳	2,190	170	7.8%	2,992	139	4.6%
	50～54歳	1,853	121	6.5%	2,625	198	7.5%
	55～59歳	1,627	84	5.2%	2,310	254	11.0%
	60～64歳	1,425	74	5.2%	1,772	209	11.8%
	65～69歳	971	49	5.0%	1,036	157	15.2%
	70歳～	422	23	5.5%	408	79	19.4%
	計	14,729	1,012	6.9%	20,000	1,235	6.2%
総計		47,507	3,385	7.1%	59,966	4,483	7.5%

性別	年齢階級	膵機能			尿酸		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	2,483	351	14.1%	5,317	609	11.5%
	30～34歳	1,494	207	13.9%	3,429	480	14.0%
	35～39歳	1,240	172	13.9%	4,230	547	12.9%
	40～44歳	1,473	201	13.6%	5,061	680	13.4%
	45～49歳	1,710	252	14.7%	5,455	727	13.3%
	50～54歳	1,730	253	14.6%	4,354	613	14.1%
	55～59歳	1,759	257	14.6%	4,165	527	12.7%
	60～64歳	1,203	196	16.3%	3,795	425	11.2%
	65～69歳	433	50	11.5%	2,232	204	9.1%
	70歳～	114	18	15.8%	902	58	6.4%
	計	13,639	1,957	14.3%	38,940	4,870	12.5%
女	～29歳	1,018	104	10.2%	2,804	21	0.7%
	30～34歳	558	42	7.5%	1,322	13	1.0%
	35～39歳	692	70	10.1%	1,526	21	1.4%
	40～44歳	1,183	109	9.2%	2,369	25	1.1%
	45～49歳	1,287	141	11.0%	2,687	37	1.4%
	50～54歳	1,189	152	12.8%	2,443	34	1.4%
	55～59歳	894	122	13.6%	2,143	29	1.4%
	60～64歳	515	65	12.6%	1,612	23	1.4%
	65～69歳	130	15	11.5%	985	16	1.6%
	70歳～	41	6	14.6%	379	6	1.6%
	計	7,507	826	11.0%	18,270	225	1.2%
総計		21,146	2,783	13.2%	57,210	5,095	8.9%

性別	年齢階級	ペプシノゲン			C型肝炎		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	48	0	0.0%	266	0	0.0%
	30～34歳	56	0	0.0%	188	0	0.0%
	35～39歳	371	0	0.0%	251	0	0.0%
	40～44歳	411	0	0.0%	261	1	0.4%
	45～49歳	378	5	1.3%	240	1	0.4%
	50～54歳	357	4	1.1%	256	1	0.4%
	55～59歳	389	6	1.5%	161	2	1.2%
	60～64歳	113	6	5.3%	74	0	0.0%
	65～69歳	39	1	2.6%	40	0	0.0%
	70歳～	17	1	5.9%	19	0	0.0%
	計	2,179	23	1.1%	1,756	5	0.3%
女	～29歳	9	0	0.0%	309	0	0.0%
	30～34歳	28	0	0.0%	54	0	0.0%
	35～39歳	65	1	1.5%	87	0	0.0%
	40～44歳	139	3	2.2%	133	0	0.0%
	45～49歳	154	2	1.3%	121	0	0.0%
	50～54歳	132	3	2.3%	127	0	0.0%
	55～59歳	82	0	0.0%	101	1	1.0%
	60～64歳	51	0	0.0%	58	0	0.0%
	65～69歳	35	2	5.7%	40	0	0.0%
	70歳～	10	0	0.0%	21	1	4.8%
	計	705	11	1.6%	1,051	2	0.2%
総計		2,884	34	1.2%	2,807	7	0.2%

性別	年齢階級	CEA			TPA		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	112	3	2.7%	6	0	0.0%
	30～34歳	107	2	1.9%	12	0	0.0%
	35～39歳	161	9	5.6%	33	0	0.0%
	40～44歳	336	23	6.8%	64	0	0.0%
	45～49歳	349	30	8.6%	78	3	3.8%
	50～54歳	328	31	9.5%	45	2	4.4%
	55～59歳	307	30	9.8%	45	0	0.0%
	60～64歳	336	25	7.4%	62	5	8.1%
	65～69歳	322	47	14.6%	49	1	2.0%
	70歳～	127	11	8.7%	31	0	0.0%
	計	2,485	211	8.5%	425	11	2.6%
女	～29歳	45	0	0.0%	4	0	0.0%
	30～34歳	69	0	0.0%	8	0	0.0%
	35～39歳	104	0	0.0%	21	0	0.0%
	40～44歳	173	2	1.2%	35	0	0.0%
	45～49歳	205	3	1.5%	55	0	0.0%
	50～54歳	201	4	2.0%	42	0	0.0%
	55～59歳	187	3	1.6%	44	0	0.0%
	60～64歳	187	2	1.1%	48	0	0.0%
	65～69歳	156	5	3.2%	43	0	0.0%
	70歳～	50	4	8.0%	18	0	0.0%
	計	1,377	23	1.7%	318	0	0.0%
総計		3,862	234	6.1%	743	11	1.5%

性別	年齢階級	CA19－9			CA125		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	122	1	0.8%			
	30～34歳	125	4	3.2%			
	35～39歳	172	3	1.7%			
	40～44歳	315	2	0.6%			
	45～49歳	342	5	1.5%			
	50～54歳	317	10	3.2%			
	55～59歳	289	9	3.1%			
	60～64歳	320	17	5.3%			
	65～69歳	303	15	5.0%			
	70歳～	120	8	6.7%			
	計	2,425	74	3.1%			
女	～29歳	58	3	5.2%	87	4	4.6%
	30～34歳	71	6	8.5%	104	6	5.8%
	35～39歳	109	10	9.2%	136	5	3.7%
	40～44歳	159	8	5.0%	223	6	2.7%
	45～49歳	197	11	5.6%	240	11	4.6%
	50～54歳	183	8	4.4%	211	3	1.4%
	55～59歳	181	9	5.0%	200	0	0.0%
	60～64歳	175	13	7.4%	206	0	0.0%
	65～69歳	154	20	13.0%	169	0	0.0%
	70歳～	48	2	4.2%	58	0	0.0%
	計	1,335	90	6.7%	1,634	35	2.1%
総計		3,760	164	4.4%	1,634	35	2.1%

性別	年齢階級	ピロリ菌抗体		
		受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	34	3	8.8%
	30～34歳	43	8	18.6%
	35～39歳	59	8	13.6%
	40～44歳	173	15	8.7%
	45～49歳	139	21	15.1%
	50～54歳	112	23	20.5%
	55～59歳	88	12	13.6%
	60～64歳	106	30	28.3%
	65～69歳	68	25	36.8%
	70歳～	22	7	31.8%
	計	844	152	18.0%
女	～29歳	13	3	23.1%
	30～34歳	40	5	12.5%
	35～39歳	53	6	11.3%
	40～44歳	136	15	11.0%
	45～49歳	124	17	13.7%
	50～54歳	123	19	15.4%
	55～59歳	99	18	18.2%
	60～64歳	79	15	19.0%
	65～69歳	40	6	15.0%
	70歳～	21	8	38.1%
	計	728	112	15.4%
総計		1,572	264	16.8%

職域　心電図検査

2018年度に実施した職域保健事業の心電図検査の受診者数とその結果は以下のとおりであった。有所見率は10.9%で、前年度10.6%と比べると0.3ポイント増加した。

健診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	心電図		
		受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	5,200	232	4.5%
	30～34歳	3,203	149	4.7%
	35～39歳	5,601	274	4.9%
	40～44歳	7,248	498	6.9%
	45～49歳	7,755	724	9.3%
	50～54歳	6,137	752	12.3%
	55～59歳	5,949	883	14.8%
	60～64歳	5,548	1,049	18.9%
	65～69歳	3,864	892	23.1%
	70歳～	2,250	678	30.1%
	計	52,755	6,131	11.6%
女	～29歳	2,363	85	3.6%
	30～34歳	1,263	43	3.4%
	35～39歳	2,273	82	3.6%
	40～44歳	3,859	216	5.6%
	45～49歳	4,449	297	6.7%
	50～54歳	3,939	370	9.4%
	55～59歳	3,550	379	10.7%
	60～64歳	3,068	450	14.7%
	65～69歳	2,247	390	17.4%
	70歳～	1,617	421	26.0%
	計	28,628	2,733	9.5%
総計		81,383	8,864	10.9%

職域　身体計測・血圧

2018年度に実施した職域保健事業の身体計測、血圧の受診者数とその結果は以下のとおりであった。
身体計測の結果は、腹囲測定、BMI指数※から判定を出しています。

健診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	身体計測			血圧		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	14,629	4,509	30.8%	14,282	835	5.8%
	30～34歳	7,797	2,872	36.8%	7,796	790	10.1%
	35～39歳	7,465	3,056	40.9%	7,458	941	12.6%
	40～44歳	8,283	3,748	45.2%	8,278	1,554	18.8%
	45～49歳	8,836	4,403	49.8%	8,831	2,154	24.4%
	50～54歳	6,725	3,497	52.0%	6,686	2,028	30.3%
	55～59歳	6,539	3,299	50.5%	6,490	2,286	35.2%
	60～64歳	5,945	3,021	50.8%	5,932	2,162	36.4%
	65～69歳	3,655	1,846	50.5%	3,657	1,439	39.3%
	70歳～	1,482	756	51.0%	1,484	582	39.2%
	計	71,356	31,007	43.5%	70,894	14,771	20.8%
女	～29歳	8,531	2,328	27.3%	7,247	95	1.3%
	30～34歳	3,014	955	31.7%	3,002	97	3.2%
	35～39歳	2,991	1,003	33.5%	2,986	166	5.6%
	40～44歳	4,232	1,313	31.0%	4,193	321	7.7%
	45～49歳	4,808	1,546	32.2%	4,741	611	12.9%
	50～54歳	4,198	1,411	33.6%	4,123	737	17.9%
	55～59歳	3,753	1,263	33.7%	3,692	726	19.7%
	60～64歳	3,060	1,110	36.3%	3,048	724	23.8%
	65～69歳	1,897	673	35.5%	1,900	618	32.5%
	70歳～	778	293	37.7%	791	263	33.2%
	計	37,262	11,895	31.9%	35,723	4,358	12.2%
総計		108,618	42,902	39.5%	106,617	19,129	17.9%

※　BMI指数 = 体重kg ÷ 身長m ÷ 身長m

職域　尿一般･尿糖

2018年度に実施した職域保健事業の尿一般、尿糖の受診者数とその結果は以下のとおりであった。
尿一般は、蛋白、潜血、ウロビリ、ケトン、ビリルビンの結果から判定を出しています。

健診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	尿一般			尿糖		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	14,507	546	3.8%	14,486	59	0.4%
	30～34歳	7,825	290	3.7%	7,809	68	0.9%
	35～39歳	7,472	367	4.9%	7,458	98	1.3%
	40～44歳	8,284	413	5.0%	8,266	190	2.3%
	45～49歳	8,847	511	5.8%	8,829	329	3.7%
	50～54歳	6,717	470	7.0%	6,709	383	5.7%
	55～59歳	6,531	571	8.7%	6,526	435	6.7%
	60～64歳	5,936	552	9.3%	5,913	399	6.7%
	65～69歳	3,657	309	8.4%	3,651	297	8.1%
	70歳～	1,485	92	6.2%	1,485	119	8.0%
	計	71,261	4,121	5.8%	71,132	2,377	3.3%
女	～29歳	7,430	547	7.4%	3,029	14	0.5%
	30～34歳	3,033	197	6.5%	3,008	20	0.7%
	35～39歳	3,009	230	7.6%	4,201	28	0.7%
	40～44歳	4,206	385	9.2%	4,778	76	1.6%
	45～49歳	4,788	472	9.9%	4,183	48	1.1%
	50～54歳	4,185	330	7.9%	3,742	52	1.4%
	55～59歳	3,744	256	6.8%	3,063	62	2.0%
	60～64歳	3,063	226	7.4%	1,908	38	2.0%
	65～69歳	1,908	91	4.8%	795	29	3.6%
	70歳～	795	47	5.9%	1,174	26	2.2%
	計	36,161	2,781	7.7%	29,881	393	1.3%
総計		107,422	6,902	6.4%	101,013	2,770	2.7%

職域　聴力・診察

2018年度に実施した職域保健事業の聴力、診察の受診者数とその結果は以下のとおりであった。
聴力は、オージオメーターによる検査または会話法による検査結果です。

健診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	聴力			診察		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	13,846	120	0.9%	11,474	273	2.4%
	30～34歳	7,487	107	1.4%	5,960	122	2.0%
	35～39歳	7,263	227	3.1%	5,921	159	2.7%
	40～44歳	8,085	440	5.4%	6,733	200	3.0%
	45～49歳	8,680	725	8.4%	7,184	221	3.1%
	50～54歳	6,539	833	12.7%	5,066	177	3.5%
	55～59歳	6,314	1,246	19.7%	4,932	201	4.1%
	60～64歳	5,743	1,819	31.7%	4,728	233	4.9%
	65～69歳	3,402	1,709	50.2%	3,248	234	7.2%
	70歳～	1,375	895	65.1%	1,365	115	8.4%
	計	68,734	8,121	11.8%	56,611	1,935	3.4%
女	～29歳	7,121	60	0.8%	7,187	274	3.8%
	30～34歳	2,854	17	0.6%	2,467	77	3.1%
	35～39歳	2,768	35	1.3%	2,465	106	4.3%
	40～44歳	3,660	64	1.7%	3,492	156	4.5%
	45～49歳	4,187	102	2.4%	3,914	201	5.1%
	50～54歳	3,694	115	3.1%	3,410	159	4.7%
	55～59歳	3,268	175	5.4%	3,050	136	4.5%
	60～64歳	2,601	268	10.3%	2,637	124	4.7%
	65～69歳	1,621	327	20.2%	1,706	85	5.0%
	70歳～	676	179	26.5%	723	49	6.8%
	計	32,450	1,342	4.1%	31,051	1,367	4.4%
総計		101,184	9,463	9.4%	87,662	3,302	3.8%

職域　胸部検診

2018年度に実施した職域保健事業の胸部検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。
間接撮影の有所見率は3.8%で、前年度3.7%と比べると0.1ポイント増加した。
直接撮影の有所見率は5.3%で、前年度6.0%と比べると0.7ポイント減少した。

※肺がん検診（X線撮影）の結果は、この中には含みません。

健診日：2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	間接撮影			直接撮影（デジタル含む）		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	2,176	22	1.0%	9,232	82	0.9%
	30～34歳	1,485	28	1.9%	4,604	103	2.2%
	35～39歳	1,259	32	2.5%	4,583	116	2.5%
	40～44歳	1,325	35	2.6%	5,481	209	3.8%
	45～49歳	1,372	61	4.4%	5,844	270	4.6%
	50～54歳	1,073	76	7.1%	4,576	310	6.8%
	55～59歳	1,195	70	5.9%	4,558	382	8.4%
	60～64歳	808	64	7.9%	4,529	557	12.3%
	65～69歳	374	43	11.5%	3,008	505	16.8%
	70歳～	130	15	11.5%	1,649	362	22.0%
	計	11,197	446	4.0%	48,064	2,896	6.0%
女	～29歳	1,592	9	0.6%	6,172	36	0.6%
	30～34歳	558	10	1.8%	2,153	36	1.7%
	35～39歳	555	15	2.7%	2,202	29	1.3%
	40～44歳	785	14	1.8%	2,895	62	2.1%
	45～49歳	939	29	3.1%	3,366	118	3.5%
	50～54歳	808	37	4.6%	2,887	119	4.1%
	55～59歳	743	43	5.8%	2,579	154	6.0%
	60～64歳	509	33	6.5%	2,191	187	8.5%
	65～69歳	287	30	10.5%	1,414	158	11.2%
	70歳～	137	19	13.9%	913	157	17.2%
	計	6,913	239	3.5%	26,772	1,056	3.9%
総計		18,110	685	3.8%	74,836	3,952	5.3%

職域　眼底検査

2018年度に実施した職域保健事業の眼底検査の受診者数とその結果は以下のとおりであった。
有所見率は13.3%で、前年度14.0%と比べると0.7ポイント減少した。

健診日:2018年4月1日～2019年3月31日

性別	年齢階級	眼　底		
		受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	107	3	2.8%
	30～34歳	74	0	0.0%
	35～39歳	707	30	4.2%
	40～44歳	743	64	8.6%
	45～49歳	661	75	11.3%
	50～54歳	682	129	18.9%
	55～59歳	698	180	25.8%
	60～64歳	360	107	29.7%
	65～69歳	262	86	32.8%
	70歳～	112	30	26.8%
	計	4,406	704	16.0%
女	～29歳	91	2	2.2%
	30～34歳	72	0	0.0%
	35～39歳	243	6	2.5%
	40～44歳	517	22	4.3%
	45～49歳	486	36	7.4%
	50～54歳	458	40	8.7%
	55～59歳	353	43	12.2%
	60～64歳	289	45	15.6%
	65～69歳	145	34	23.4%
	70歳～	44	11	25.0%
	計	2,698	239	8.9%
総計		7,104	943	13.3%

2-4.検体検査

新生児先天性代謝異常検査

1． 2018 年度実績報告

1）受付検体の内訳

受付検査数は 9,988 名（男児 5,106 名　女児 4,878 名　性別不明 4 名）であった。

検査件数が初めて 1 万件を下回った。

採血時の哺乳状況は、良 9,762 名（97.74%）不良 88 名（0.88%）極めて不良 56 名（0.56%）注入 11 名（0.11%）絶食 2 名（0.02%）未記入 69 名（0.69%）であった。

→山口県の出生数（2018 年）は 8,987 名。毎年約 400 名ずつ減少している。国の将来人口推計によると、約 40 年後には年少人口（15 才未満）は、今の約半分になる見込み。

2）出生体重別検体数

2000ｇ未満の低体重児は 163 名（1.63%）であった。

3）検査結果について

対象疾患別要再検率は 0.00～1.39%で、例年どおりで大きな変化はなかった。要精査率は全体で 0.35%、項目別では 0.00～0.14%で例年どおりであった。

4）2000ｇ未満の低体重児および哺乳状態極めて不良児について

初回採血「正常」で再度採血依頼をして 2 回目の検査をした結果、タンデムマス検査で「要精査」が 1 名あった。

初回採血「正常」で再度採血依頼をしたが 2 回目の採血がされていないものが 2 件あった。

→1 ヶ月～40 日位経過しても未検査のものは把握して採血医療機関に確認の連絡をすること。

「異常の疑い」となり再採血依頼をした結果、Met 精査 1 名、甲状腺 follow または院内検査 4 名、未検査（死亡）1 名であった。

5）精査結果について

要精査 35 例の追跡調査の結果、クレチン症疑い 3 例、クレチン症未確定 2 例、クレチン症（視床下部・下垂体性） 1 例、乳児一過性高 TSH 血症 2 例、ガラクトース血症 1 例、ガラクトース血症（Ⅲ型）疑い 1 例、先天性副腎過形成症（偽陽性）1 例、カルニチン欠乏症 1 例、CPT2 欠損は否定的 2 例、正常 14 例、回答待ち 4 例、同意なし 3 例であった。

2. 前年度指摘事項の取り組みについて

・採血医療機関に対し、再採血を減らすためのちらしを作成し、送付した。

その結果、タンデムマス検査に影響のある抗生剤の使用がなくなり、再採血率が減少した。

・ 精度管理について

NPO 法人タンデムマス・スクリーニング普及協会より「技能試験、精度試験ともに適正である」と判定されていることが報告された。

資料1

山口県における先天性代謝異常マス・スクリーニング
2018年4月より2019年3月までの検査成績

2019年5月現在

表1. 受付検体の内訳

		検体受付数	%
全体		9988	
性別	男児	5106	51.12
	女児	4878	48.84
	不明	4	0.0
哺乳状況	良	9762	97.74
	不良	88	0.88
	極めて不良	56	0.56
	注入	11	0.11
	絶食	2	0.02
	未記入	69	0.69

表2. 出生時体重別検体

出生時体重(g)	検体数	%
499以下	0	0.00
500～999	21	0.21
1000～1499	40	0.40
1500～1999	102	1.02
2000～2499	750	7.51
2500～2999	3802	38.07
3000～3499	4191	41.96
3500～3999	1005	10.06
4000以上	77	0.77
合計	9988	100.0

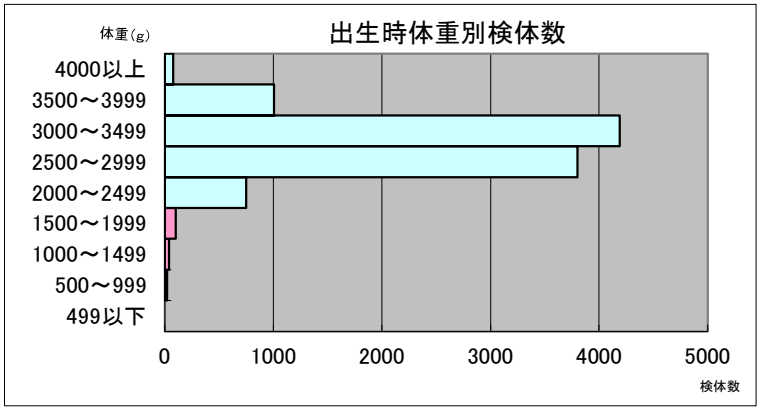


表3. 対象疾患別初回採血検体再採血依頼数

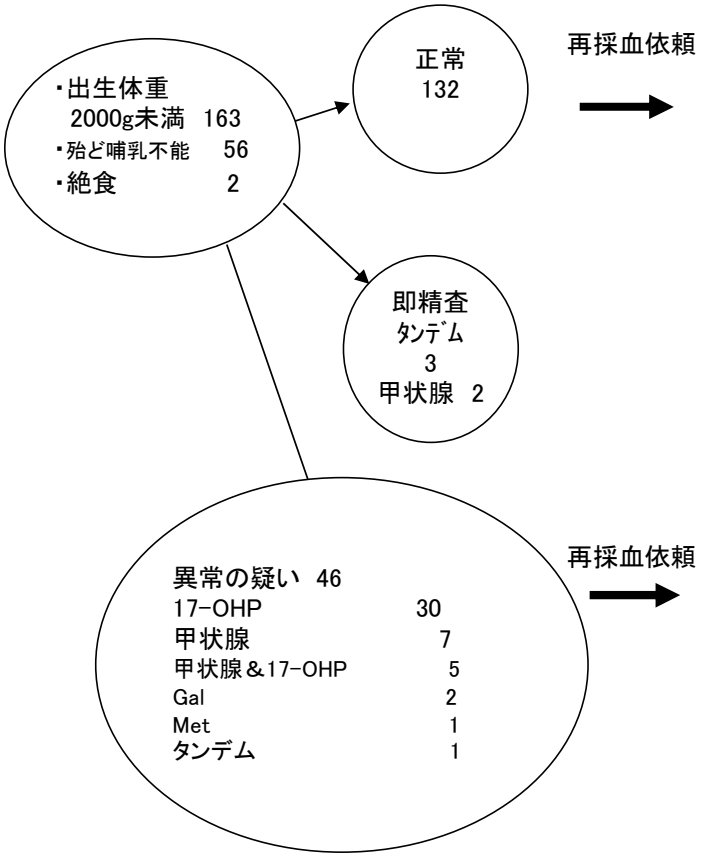
対象疾患名	初回採血検体				再採血依頼検数			直接精査依頼検数	
	採血検体総数	2000g以上	2000g未満	低体重率	2000g以上	2000g未満	再採血率	2000g以上	2000g未満
フェニールケトン尿症	9988	9825	163	1.63	0	0	0.00	0	0
メイプルシロップ尿症	9988	9825	163	1.63	4	0	0.04	0	0
ホモシスチン尿症	9988	9825	163	1.63	1	1	0.02	0	0
ガラクトース血症	9988	9825	163	1.63	75	2	0.77	0	0
21-水酸化酵素欠損症	9988	9825	163	1.63	22	33	0.55	1	0
クレチン症	9988	9825	163	1.63	130	9	1.39	2	2
その他の代謝異常症	9988	9825	163	1.63	21	0	0.21	3	3
合計件数					*①253	*②45	2.98	6	5

*①複数項目1名　合計252名253件
*②複数項目5名　　合計39名44件+17-OHP再検＆ﾀﾝﾃﾞﾑ精査1名
合計291名+17-OHP再検＆ﾀﾝﾃﾞﾑ精査1名

表4. 再採血,再々採血依頼の最終検査結果

対象疾患名	再採血依頼人数	正常	精査	死亡	院内検査、follow	
フェニールケトン尿症	0	0	0			
メイプルシロップ尿症	5	5				
ホモシスチン尿症	3	2	1			
ガラクトース血症	74	65	9			
クレチン症+ ガラクトース血症	3	2			1	←Gal正常化、甲状腺follow
クレチン症	135	115	10		10	
クレチン症+ その他の代謝異常症	1				1	←ﾀﾝﾃﾞﾑ正常化、甲状腺follow
クレチン症+ 21-水酸化酵素欠損症	7	5		1	1	←17-OHP正常化、甲状腺follow
21-水酸化酵素欠損症	47	45	2			
21-水酸化酵素欠損症+ その他の代謝異常症精査	1	1				
21-水酸化酵素欠損症+ その他の代謝異常症	3	3				
その他の代謝異常症	21	20	1			
合計件数	300	263	23	1	13	

表5. 殆ど哺乳不能・絶食・低出生体重児の再採血依頼検体について



最終検査結果	
正常	128
ﾀﾝﾃﾞﾑ精査	1
follow	1
未検査	2

検査項目	最終検査結果		
17-OHP	正常	29	
	甲状腺follow	1	
甲状腺	正常	4	
	院内検査、follow	3	
甲状腺＆17-OHP	正常	4	
	未検査	1	死亡
Gal	正常	2	
Met	精査	1	
タンデム	正常	1	

表6. 対象疾患別精密検査依頼数

対象疾患名	精査依頼数	要精査率	精査内訳		
			直接精査	再検精査	直送精査
フェニールケトン尿症	0	0.00	0	0	0
メイプルシロップ尿症	0	0.00	0	0	0
ホモシスチン尿症	1	0.01	0	1	0
ガラクトース血症	9	0.09	0	9	0
21-水酸化酵素欠損症	3	0.03	1	2	0
クレチン症	14	0.14	4	10	0
その他の代謝異常症	8	0.08	6	1	1
合計	35	0.35	11	23	1

2-5. 特定保健指導

生活習慣に基づくと考えられている肥満や脂質異常症などメタボリックシンドロームと言われているものを選び、保健指導や治療を行い糖尿病や脂質異常症、高血圧症などの発病を抑えることを目的として平成 20 年度より、特定検診・保健指導が実施されることとなった。40 歳以上 75 歳未満の保険者の被保険者と被扶養者を対象に実施されている。協会においても医療保険者より委託を受け実施している。

特定保健指導とは受診者本人が生活習慣を改善するため具体的な改善目標をたて、実践していくことを支援するものである。特定保健指導には「積極的支援」「動機付け支援」「動機付け支援相当」の３種類の方法がある。健診結果をもとに各保険者が対象者を選び、特定保健指導を実施している。

1、支援内容

①積極的支援

初回面接後、1 ヶ月ごとに電話支援を実施。5.5 ヶ月後にアンケートを送付し、6 ヶ月後に最終評価を電話にて行なう。

②動機付け支援

初回面接を行い、3 ヶ月後に手紙支援を実施、6 ヵ月後に電話での最終評価を行なう。

2、結果

①実施指導者数

実施全体数は 127 名、積極的支援は 66 名、動機付け支援は 61 名、動機付け支援相当対象者なしであった。

2017 年度に比べ、実施全体数は 3 名減少した。

②脱落者数

脱落者とは何らかの理由により 6 ヶ月評価を実施できず、途中終了したことである。全体の脱落者は積極的支援で 0 名、動機付け支援で 1 名であった。理由としては退職による資格喪失による指導終了である。

③体重

6 ヶ月後に平均で 0.7 ㎏の減少がみられた。126 名支援中 72 名の体重減少の結果であった。

④腹囲

6 ヶ月後に平均で 1.4 ㎝の減少がみられた。94 名支援中 71 名の腹囲減少の結果であった。

事業年報　　2018年度（平成30年度）

2020年7月発行

編集長　公益事業推進室　室長　田部一則
編集人　保健部　部長　杉野隆司
　　安全管理室　室長　松浦正則

発　行　公益財団法人　山口県予防保健協会
　　〒753-0814　山口県山口市吉敷下東三丁目1番1号
　　TEL　083-933-0008　（代）
　　HP　http://www.yobou.or.jp